

製造販売元
日本イーライリリー株式会社 Lilly
〒651-0086 神戸市中央区磯上通5丁目1番28号

販売元
田辺三菱製薬株式会社
〒541-8505 大阪市中央区道修町3-2-10

®：登録商標
Copyright© 2024, Eli Lilly and Company. All rights reserved.
改訂年月：2025年4月
IT0511JJAI

よくある質問

ガラス容器内に気泡があった場合は、どうしたらいいですか？
気泡があっても注射に影響はありません。

注入器が室温になっていない場合はどうしたらいいですか？
室温に戻す必要はありません。

灰色のキャップを外さずにロックを解除して、紫色の注入ボタンを押してしまったら、どうしたらいいですか？
針がとびだし、薬液がもれ出すことがあるので灰色のキャップを外さないでください。主治医の指示に従って注入器を廃棄してください。新しい注入器で注射してください。

灰色のキャップを外した後、針先から薬液がもれていた場合は、どうしたらいいですか？
針先にしずくがついている程度であれば注射に影響はありません。針には触れないでください。

注射が完了するまで注入ボタンを押し続ける必要はありますか？
必ずしも注入ボタンを押し続ける必要はありませんが、注入ボタンに指を添えることで注入器をしっかりと皮膚にあてることができます。

よくある質問

注射をしている間、大きなカチッという音が2回と小さなカチッという音が1回鳴りました。正常に注射できたのでしょうか？
2回目の大きなカチッという音が鳴る直前に小さなカチッという音が鳴ることがありますが、注入器は正常に作動しています。2回目の大きなカチッという音が鳴るまで注入器を皮膚から離さないでください。すぐに皮膚から離してしまうと、正しい投与量が注射されないことがあります。

注入器が正しく作動したか分らない場合は、どうしたらいいですか？
注入器の透明な部分に灰色のゴムピストンが見えていれば（「3 注入ボタンを押し、そのまま待つ（長くても10秒）」を参照）、正しい投与量が注射できています。
灰色のゴムピストンが見えない場合は、主治医又は薬剤師にご相談ください。その際、針刺し事故を防ぐために、注入器は安全な場所に保管してください。

注射の後、皮膚に薬液や血液が付いた場合は、どうしたらいいですか？
注射に影響はありません。カット綿又はガーゼを注射部位にあててください。注射部位をこすらないでください。

その他の注意事項

・本剤を目の不自由な方がご使用になる場合は、操作方法の訓練を受けた方の手助けを受けてください。

肥満症情報提供サイト（一般の方・患者様向け）

本剤の注射や取扱いに関するその他の情報もご提供しております。
<https://jp.lilly.com/zepbound-patient>



お問合せ先

ご質問等は、主治医にご相談いただくか、下記までお問い合わせください。

日本イーライリリー医薬情報問合せ窓口
（一般の方・患者様向け）
0120-245-970／078-242-3499※1

<当社製品に関するお問い合わせ>
受付時間 月曜日～金曜日 8:45～17:30※2
<当社注入器に関するお問い合わせ>
受付時間 月曜日～土曜日 8:45～22:00

田辺三菱製薬株式会社 くすり相談センター
（一般の方・患者様向け）0120-331-195

<当社製品に関するお問い合わせ>
受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:30※2

※1 フリーダイヤルでの接続が出来ない場合、このお電話番号にお掛けください。尚、通話料はお客様負担となります。
※2 祝祭日及び当社休日を除きます。

取 扱 説 明 書

冷蔵庫に保管してください



肥満症治療剤
持続性GIP/GLP-1 受容体作動薬
ゼップバウンド® 皮下注
アテオス®
2.5mg 5mg 7.5mg
10mg 12.5mg 15mg
劇薬 処方箋医薬品
（注意－医師等の処方箋により使用すること）
チルゼパチド注射液 Zepbound® Subcutaneous Injection ATEOS®
使い捨て医薬品注入器、週1回注射剤

チルゼパチド2.5mg/0.5mL
チルゼパチド5mg/0.5mL
チルゼパチド7.5mg/0.5mL
チルゼパチド10mg/0.5mL
チルゼパチド12.5mg/0.5mL
チルゼパチド15mg/0.5mL

こちらからお読みください
両面とも最後までお読みください



ゼップバウンド皮下注アテオスをご使用になる前に：
以下のことにご注意ください。

ゼップバウンド皮下注アテオス（以下、本剤）をご使用になる前や新しく処方された際には、必ず添付されている取扱説明書を最後までよくお読みになり、その指示に従ってください。情報が更新されている場合があります。あなたの病気の状態や治療については、主治医にご確認ください。

正しいご使用方法について主治医の指示に従ってください。

- 本剤は 1 回使い切りの注射剤で、注入器には 1 回分の薬液があらかじめ充填されています。
- 本剤は 1 週間に 1 回の注射剤です。
- 本剤は皮下注射専用です。
- お腹（腹部）や太もも（大腿部）に注射できます。
- 操作方法の訓練を受けた方の手助けを受けて注射される場合は上腕部後ろ側にも注射できます。

保管と取扱い方法

- 本剤は冷蔵庫（2～8℃）に保管してください。
- 冷蔵庫で保管できない場合、本剤は30℃以下の室温で21日間まで保管できます。
- 本剤を凍結させないでください。もし凍結した場合は廃棄し、新しい注入器をご使用ください。
- 本剤は高温や直射日光を避けて保管してください。
- 注入器の一部にガラスが使われています。注入器は丁寧に扱ってください。硬い床や地面に落とした注入器は使用せず、新しい注入器をご使用ください。
- 本剤は子供の手の届かないところに保管してください。

各部の名称

▲
上側

- 紫色の
注入ボタン
- ロックリング
- 緑色の目印
- ロック
- ロック解除

▼
下側
（針側）

- 薬液
- 底面
- 灰色の
キャップ

ご使用になる前に

ご使用前に、本剤を冷蔵庫から取り出し
てください。灰色のキャップは注射の直
前まで取り外さないでください。
ラベルを見て、主治医から説明されてい
るお薬の名前と用量が正しいか、使用期
限が切れていないか確認してください。

注入器の破損がないことを確認してください。

薬液について、以下のことを確認してください。

- 凍っていない
- 無色からわずかに黄色がかっている
- 透明である
- 浮遊物がない

ご使用前には必ず手を洗ってください。



注射する場所の決定

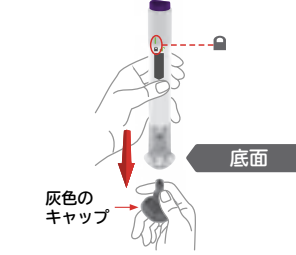
- 注射する部位は主治医の指示に従ってください。



お腹（腹部）や太もも（大腿部）に
注射できます。

操作方法の訓練を受けた方の手助
けを受けて注射される場合は上腕
部後ろ側にも注射できます。
からだの同じ部位に注射してもよ
いですが、注射する場所は前回か
ら変えてください。
注射する場所を消毒してくださ
い。

1 灰色のキャップを 取り外す

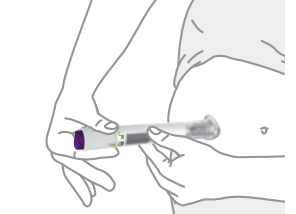


緑色の目印がロックの位置にあることを確認してくだ
さい。

透明な底面を皮膚にあて注射
の準備ができるまではロック
を解除しないでください。

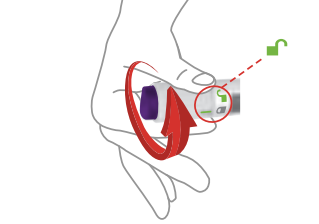
灰色のキャップをまっすぐ引っ
張って外し、捨ててください。
一度取り外したキャップは付
け直さないでください。針を
破損させる原因になります。
針には触れないでください。

2 底面を皮膚にあて、 ロックを解除する



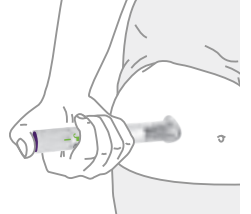
透明な底面を注射場所の皮膚
に密着させてください。

注入器の中央部分を強くつま
まないでください。針が戻ら
なくなるおそれがあります。



緑色の目印をロック解除の
方向に止まるまで回してく
ださい。

3 注入ボタンを押し、 そのまま待つ （長くて10秒）



紫色の注入ボタンを押
し、そのまま待ちます。
以下の音を聞いてくださ
い。

- 1 回目のカチッとい
う音で注射が開始し
ます。
- 2 回目のカチッとい
う音で注射完了です。

注入器の廃棄方法

- 使用済みの注入器は、主治医の指示に従って廃棄
してください。



注入器の透明な部分に
灰色のゴムピストンが
見えていれば、注射は
完了しています。

注射後は、針に注意し
て使用済みの注入器を
廃棄してください。

裏面へ
つづく→